

小平市観光まちづくり振興プラン（平成26年3月発行）概要と実態調査

1 現行プランの概要

(1) 基本理念

「訪れたい、住み続けたい」の観光まちづくり

(2) 期間

平成26（2014）年度～令和5（2023）年度の10年間

(3) 基本方針

- ① 過ごしやすいまち
- ② ゆったりしたまち
- ③ 活力のあるまち

(4) キャッチフレーズ

「都会から 一番近い プチ田舎」

(5) 振興プランの推進にあたって

地域中心の観光まちづくり

まちの魅力に気付くことが出発点

小平らしい観光

観光まちづくりと人づくり

推進体制づくり

(6) 観光まちづくりの戦略及び目標設定

戦略1 おもてなしの体制づくり

目標1 観光まちづくりの推進体制を確立する

目標2 おもてなしの環境整備を進める

戦略2 情報発信環境の整備

目標3 地域の情報発信力を強化する

戦略3 地域資源の活用

目標4 ゆったりしたまちの価値への理解を深める

目標5 文化・交流につながる地域資源を活用する

目標6 特色ある自分たちのイベントという意識を高める

目標7 小平ならではの特産品づくりと産業振興を進める

(7) 50のアクションプランを設定

2 実態調査について

一般社団法人こだいら観光まちづくり協会が企画提案者となり、公益財団法人東京観光財団が実施するマーケティングを活用した推進プロジェクト事業計画策定支援事業に採択され、「マーケティングを活用した、『都会から一番近いプチ田舎』戦略の策定 ～小平グリーンロード『癒しと体験の旅』推進プロジェクト、として実施した調査結果を活用。

事業期間 令和3年8月6日～令和4年8月31日

対象地域 小平市

企画提案 こだいら観光まちづくり協会

受託事業者 (株)アール・ピー・アイ

【参考】「マーケティングを活用した『都会から一番近いプチ田舎』戦略の策定

～小平グリーンロード『癒しと体験の旅』推進プロジェクト」の事業実施報告書

P.174：観光実態調査、アンケート調査、市民意識調査、観光意識調査結果の総括。

P.177：観光まちづくりの強み・弱みの整理。

P.179：観光まちづくりの推進にあたって活用すべき地域資源と取組課題の整理。